



三井松島



2024年7月5日

各 位

会 社 名 三井松島ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉岡 泰士
 (コード番号 1518 東証プライム 福証)
 問合せ先 上席執行役員 経営企画部担当
 阿部 美紀子
 (TEL. 092-771-2171)

豪州リデル炭鉱の権益譲渡に関するお知らせ

当社は、本日 2024 年7月5日開催の取締役会において、子会社である Mitsui Matsushima Australia Pty Limited(以下、「MMA」という。)を通じて権益を保有する豪州のリデル炭鉱の全権益(32.5%)を、下記の通りジョイントベンチャーパートナーである Enex Liddell Pty Limited(以下、「Enex Liddell」という。Glencore 社の100%子会社)に譲渡すること(以下、「本件譲渡」という。)を決定し、売買契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. リデル炭鉱の概要

(1) 所 在 地	豪州ニューサウスウェールズ州
(2) 生 産 終 了	2023 年
(3) 権 益 構 成 (譲 渡 前)	MMA 32.5% Enex Liddell 35% Gabume Pty Limited 32.5% (Enex Liddell 及び Gabume Pty Limited はいずれも Glencore 社の 100%子会社)

2. 譲渡の相手先の概要

(1) 名 称	Enex Liddell Pty Limited
(2) 所 在 地	豪州
(3) 代表者の役職・氏名	Director Ian Cribb、Michael Pajkovic 他
(4) 事 業 内 容	リデル炭鉱プロジェクトの推進・管理(35%保有) ロンドン証券取引所上場の世界的な資源会社である Glencore Plc を親会社とし、リデル炭鉱プロジェクトのための同社の事業推進会社。
(5) 大株主及び持株比率	Glencore Coal Pty Limited 100%保有 (親会社は Glencore Plc)
(6) 当 社 と の 関 係	リデル炭鉱におけるジョイントベンチャーパートナーです。 なお、当社との資本・人的関係はありません。

3. 譲渡理由及び譲渡条件

リデル炭鉱は、2023 年に全ての生産活動を終了し、今後は鉱区のリハビリテーション(炭鉱終掘後の原状回復)等を実施します。このリハビリテーション等には、完了まで長期間にわたり、多額の資金が必要となり、炭鉱権益保有者がこれを負担する必要があります。当社は、このリデル炭鉱のリハビリテーション等の将来の費用負担(債務)に備え、最新情報をもとに、2024 年3月期末時点で総額約 54 百万豪ドル(約 52 億円^{注1)}の引当金を計上しております。

本件譲渡においては、MMA が Enex Liddell に対して約 27 百万豪ドル(約 27 億円^{注2)}を支払うことにより、

MMA が負うリデル炭鉱のリハビリテーション等にかかる債務(現時点で上記のとおり約 54 百万豪ドルを想定)を、リデル炭鉱の権益とともに Glencore に譲渡します。それに伴い、当社はリデル炭鉱のリハビリテーション等にかかる債務を実質的に約 27 百万豪ドルで確定することができ、引当済みの約 54 百万豪ドルとの差額となる約 27 百万豪ドル(約 27 億円^{注 2)})を特別利益として計上する見通しです。

4. 譲渡スケジュール

本件譲渡契約書には、豪州当局による本件譲渡にかかる許認可取得などが前提条件として定められており、この充足には半年程度の時間を要する見通しです。この前提条件の充足後に、本件譲渡は実行されます。

5. 今後の見通し等

当社は、本件譲渡にかかる許認可取得等の前提条件を 2025 年3月期中には充足できることを想定しております。この想定のもと、2025 年3月期に約 27 百万豪ドル(約 27 億円^{注 2)})の特別利益を計上する見通しです。

この特別利益の計上を踏まえた 2025 年3月期業績予想については、同時に発表しております「2025 年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご確認ください。

注 1) 2024 年3月期末時レート 1 豪ドル=96.77 円で換算して計算したものです。

注 2) 2025 年3月期の平均為替レートを 1 豪ドル=100 円で換算して計算したものです。今後、為替レートにより円貨額は変動する可能性があります。

以 上